

計算機システム演習 (Exercises in Computer Systems)		3年・前期・1単位・必修 情報工学科・担当 本間 啓道	
[準学士課程(本科 1-5年) 学習教育目標] (4)	[システム創成工学教育プログラム 学習・教育目標]	[JABEE 基準]	
[講義の目的] UNIX 系 OS は現在世界中のコンピューターにおいて、特にサーバー用途で広く用いられている。情報工学科においても実験・卒業研究などの科目において必須であるため、UNIX の基礎および機能を実際に UNIX を操作しながら実践的に学ぶ。			
[講義の概要] UNIX 上での主要操作コマンドから始まり、各種アプリケーションを用いてそれらの背後の仕組みを考察していく。			
[履修上の留意点] 演習がメインであり、その内容を用いたレポート課題を出すので欠席しないこと。			
[到達目標] UNIX 上で、課題プログラミングの作成、レポートの作成等一通りの作業をこなせるようになること レポート課題 1)UNIX コマンド(ファイルディレクトリ操作) 2)リダイレクト,パイプ 3)プロセス制御 4)ヒストリ 5)shell によるプログラミング 6)正規表現			
[評価方法] 定期テスト (60%)、レポート課題、授業に対する取り組み (40%) を総合して評価する。			
[教 科 書] 「ゼロからわかる UNIX 基礎講座」中井 獏著, 技術評論社			
[補助教材・参考書]			
[関連科目] 4 年次の実験、5 年次の卒業研究で UNIX 上での作業は必須。 この科目以降では UNIX の演習はないので、ここで使いこなせるようになっておくこと。			

講義項目・内容

週数	講義項目	講義内容	自己評価*
第1週	UNIX の概要	UNIX の歴史や概要と演習室での UNIX 環境について学ぶ	
第2週	X ウィンドウ	X ウィンドウ環境について学ぶ	
第3週	ファイル操作(1)	ファイル, ディレクトリ操作のコマンドについて学ぶ	
第4週	ファイル操作(2)	ファイルのアクセス権設定について学ぶ	
第5週	リダイレクト	入出力リダイレクト, パイプの使い方について学ぶ	
第6週	ジョブ, プロセス	ジョブ制御, プロセス制御について学ぶ	
第7週	ヒストリ	ヒストリ機能の使用法について学ぶ	
第8週	Emacs(1)	エディタ Emacs の使い方について学ぶ	
第9週	Emacs(2)	Emacs 上でのメールの使い方について学ぶ	
第10週	Shell スクリプト	Shell スクリプトの書き方について学ぶ	
第11週	圧縮	ファイルの圧縮・伸張方法について学ぶ	
第12週	Gnuplot	Gnuplot の使い方について学ぶ	
第13週	便利なコマンド(1)	便利なコマンドの使い方を学ぶ	
第14週	便利なコマンド(2)	便利なコマンドの使い方を学ぶ	
第15週	まとめ		
期末試験			

* 4 : 完全に理解した, 3 : ほぼ理解した, 2 : やや理解できた, 1 : ほとんど理解できなかった, 0 : まったく理解できなかった.
 (達成) (達成) (達成) (達成) (達成)